

平成30年度 複式指導（国語・算数）担当教員研修会 実施要項

1 目 的

複式指導（国語・算数）担当教員に対し、複式学級における学習指導や生活指導等の研修を行い、指導力の向上を図る。

2 期 日 平成30年5月29日（火）～5月30日（水）

3 会 場 福島県教育センター （福島市瀬上町字五月田16）

4 参加者

複式指導（国語又は算数）を担当する小学校教諭（郡山市を含む）で、昨年までの「複式学級担当教員研修会」未受講者を対象とする。ただし、同一校で複数の該当者がいる場合は、校務に支障がないよう1名の参加とする。

5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目	9:40～ 9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー
	9:50～10:00	開 会 講堂
	10:00～12:00	講義・協議 「複式学級における指導上の諸問題とその解決に向けて」
	13:00～13:50	実践報告 「複式学級における指導の実際」
	14:00～15:15	講 義 「複式学級における基本的な学習指導の進め方」 第1・2パソコン研修室
	15:30～16:45	協 議 「複式指導における授業構想の相互交流」
	16:45～17:00	諸連絡
2 日 目	8:30～ 8:40	諸連絡 第1・2パソコン研修室
	8:40～14:00 (12:00～13:00) 昼 食	演習・協議 「複式指導における指導案の作成（国語・算数）」
	14:15～14:55	講 話 「複式指導担当者に期待すること」 講堂
	15:00～15:15	閉 会

6 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「小学校学習指導要領解説 国語編（又は算数編）」 文部科学省 平成20年8月
- 担当学年国語科（又は算数科）教科書
- 自校の国語科（又は算数科）の年間指導計画
- その他参考資料

(2) 事前に提出する課題

- 「複式学級における指導上の諸問題とその解決に向けて」に係る協議資料
 - ・ 複式学級における指導上の問題点とその解決策について話し合いを行うので、日頃、困難を感じている点や効果的であった実践事例等について紹介できるようにまとめる。
 - ・ A4判縦置き1枚に下記の様式、内容でまとめる。

(様式)

複式学級における指導上の問題点とその解決策

学校名	〇〇〇立〇〇小学校	担当学年	〇・〇学年	氏 名	
指導上の困難点や問題点			解決に向けた取組や工夫点等		
1 学習指導における課題 ○ タイトル ・ (課題や悩みについての具体的な内容) ・ ○			○ (課題に対する取組や改善に向けた具体策等) ※必要に応じて番号や記号を付けて書く。 ○		
2 学級経営・運営における課題 ○ ・			○		
3 その他 ○ ・			○		

- 「複式指導における指導案の作成 (国語・算数)」に係る研修計画
・以下の事項についてEmailにて送付する。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 指導案を作成する教科名 (「国語」又は「算数」)② 指導案を作成する対象学年 (複数の学年)③ 指導案を作成する単元名・教材名 (題材名)④ 当日の作成に使用するワープロソフト (「ワード」又は「一太郎」)⑤ 指導案作成における自分の課題 (達成したい目標、知りたいことなど) |
|--|

- ・5月11日 (金) までに下記「9 問い合わせ先(2)」に「複式学級における指導上の諸問題とその解決に向けて」の協議資料と併せてEmailで送付する。
※件名を「複式学級一演習課題」とし、本文には所属校と氏名を入力する。

(3) 当日持参する課題

- ・「複式指導における指導案の作成 (国語・算数)」に係る研修計画 (事前課題) に基づき、複式指導における学習指導案を作成し、印刷したものを1部提出する。
- ・学習指導案の形式については、各校で使用している形式等とし、特には定めない。
- ・作成した学習指導案のデータについても、「(4) その他」の記憶媒体 (USBメモリ等) に保存して当日持参する。

(4) その他

- 研修の中で作成した指導案を記録するための記憶媒体 (USBメモリ等)
 - ・ウイルスチェック済みで、不要なデータが入っていないもの
- 共済組合員証、上履き、部屋着、洗面用具
- 食費 1,620円 (1泊2日)
(食事単価: 朝食320円 昼食390円 夕食520円)

7 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 宿泊研修は、原則として全員宿泊とする。なお、詳細は「宿泊棟生活のしおり」を参照すること。
※「駐車場案内図」と「宿泊棟生活のしおり」は、教育センターWebサイトで確認すること。

8 宿泊研修者の夕食の取扱いについて

宿泊研修の食事は全員全食とするが、やむを得ず夕食を必要としない場合は、次のとおりとする。

- (1) 5月22日（火）までに、別紙様式5－1（「平成30年度研修講座案内」P. 19参照）により「宿泊研修における夕食の変更届」を作成し、Emailで提出する（期限厳守）。
- (2) 前記(1)の期限後の変更はできない。
- (3) 食事代は、前記(1)に係る不必要夕食分を除いて該当講座の2日目の朝に納入する。

9 問い合わせ先

- (1) 欠席等について
福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193 FAX 024-554-1588
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp
- (2) 研修内容について
福島県教育センター 調査研究チーム
TEL 024-572-4182 FAX 024-554-1588
Email center-chosa-gr@fcs.ed.jp